



Chartered April 11, 1998

THE Y'S MEN'S CLUB OF ASHIYA

President : Yasuo Ueno Address: 〒659-0074 2-8-304 Hirata-cho, Ashiya, Japan

Mail : uenoashiya@kdb.biglobe.ne.jp

URL : http://www.kobeymca.org/kobe_yymca/ys/ashiya.html

主 題

国際協会会長 ケンワン・オン(シンガポール)
"Faith, Love, Action" 「信念、愛、行動」
アジア太平洋地域会長 田上 正(熊本むさしクラブ)
"Act now with faith and love" 「信念と愛を持って行動しよう！」
西日本区理事 中井真一(奈良クラブ)
"Let's enjoy the YYY life together with our friends all over the world!!" 「世界中の仲間と YYY ライフを楽しみましょう !!」
六甲部部长 柳 敏晴(神戸西クラブ)
「温故知新 Visiting Old, Learning Now!」
芦屋クラブ会長 田辺征一
「クラブを愛し楽しみ仕えあう」
(Love, work for and enjoy the Club, together)

今月の聖句

「疲れた者、重荷を負う者は、だれでもわたしのもとに来なさい。休ませてあげよう。わたしは柔和で謙遜な者だから、わたしの軛を負い、わたしに学びなさい。そうすれば、あなたがたは安らぎを得られる。わたしの軛は軽いからです」 マタイ福音書11章28節～30節

9月第1例会

と き: 2025年9月17日(水) 19:00～21:00

と ころ: ホテル竹園芦屋

司 会: 井島祐介担当主事

- | | |
|-----------------|---------------|
| 1. 開会点鐘 | 田辺征一会長 |
| 2. クラブソング斉唱 | 一同 |
| 3. 聖句朗読 | 権 甲植ワイズ |
| 4. ゲスト・ビシター紹介 | 井島裕介担当主事 |
| 5. 食前感謝 | 柏原佳子ワイズ |
| 6. 会食・懇談 | |
| 7. ゲストスピーチ | 小澤昌甲氏 |
| 「神戸 YMCA 今後の展望」 | (神戸 YMCA 総主事) |
| 8. 第2例会議事録の承認 | 田辺征一会長 |
| 事業委員の報告 | 各事業委員 |
| 9. YMCA報告 | 井島裕介担当主事 |
| 10. ニコニコ献金報告 | 坂東幸子ワイズ |
| 11. 誕生日祝い | 田辺征一会長 |
| 9月誕生日の方 | |
| 12. 閉会点鐘 | 田辺征一会長 |

会 長 田辺征一
直前会長 柏原佳子
副 会 長 福原吉孝
書 記 柏原佳子
会 計 桑野友子
監 事 上野恭男
担当主事 井島裕介
六甲部地域奉仕・環境事業主査 福原吉孝

9

Sept., 2025
338号

「義務はすべての権利に伴う」

会長 田辺征一



この表題は、私が日頃何となく心にとめているワイズメンズクラブのモットー

"The duty that accompanies every right" で、ロースターの表紙をめくると目に飛び込んでくる。これは「義務を伴わない権利はない」と言ったほうが分かりやすいかもしれない。

近年 SNS の普及に伴い、一方的に権利を主張し、そのことによって引き起こされる他への影響や問題性に気づいていないケースが増えており社会問題となっている。表現の自由を盾に選挙に介入しようとする暴挙もその一例であろう。

東日本大震災後、電気使用量を 1/5 に削減したある会社経営者は「震災前は電気のことを考えたこともなかった。でも原発事故は政府と電力会社だけの責任じゃない。好き放題使ってきた私たちの問題でもあると気づきました」と言われていた。「電気代を払っているからいくら使おうが自分の権利だ」と多くの人は何の疑問も持たない。私が通っている YMCA ウェルネスセンターのシャワー室でも多くの人がシャワーのお湯を出しっぱなしで髪を洗い、体を洗い、ひげを剃っている。私は思い余ってある人に「お湯を使わないときは切ったらどうですか」と言ったところ、「高い金を払ってるし使わな損やんか」の答え。地球という限りある環境に住まわせてもらっている者としてむやみの消費は控える義務がある、と気づく人は少ないのだろうか。(つづく)

8月例会集計

第1例会出席		例会出席率		BF切手	
メンバー	12名	出席者	12名	累計	gm
メネット	名	メイクアップ	名	ニコニコ	
コメット	名	合計	12名		
ビジター	5名	在籍者	17名	累計	
ゲスト	4名	(内広義会員1名)			
合計	21名	出席率	75%	12,650 円	29,900 円

8月第1例会報告

日時： 2025年8月21(木) 19:00～21:00

場所： カクチーナ ケ インカント (敬称略)

参加者： 田辺征一 会長・上野恭男・柏原佳子・桑野友子
島田 恒・堤 清・濱瀬眞知子・坂東幸子・福原
吉孝・船橋知子・山口光一・井島裕介 担当主事

ビジター： 小野勲紘・浅野純一 (西宮クラブ)

大野勉・大野智恵・田代雅彦 (神戸ポートクラブ)

ゲスト： 井上雅司・越智敏雄・佐藤元子・軸屋多香子

8月例会は、納涼懇親をかねて、カンツオーネで有名なカクチーナでの開催となった。

芦屋クラブでは、加西市在住の山口ワイズが遠路より駆けつけ、六甲部からは大野ご夫妻をはじめ、大勢のビジター、島田ワイズ友人等のゲストを迎え、総勢21名となり、華やいだレストランでの例会となった。



新会長の田辺ワイズより、開会挨拶、点鐘により開始となり、クラブソング斉唱では、山口ワイズのピアノ演奏で全員で起立し元気に歌い、ゲスト、ビジターを紹介し会食となった。8月例会は、楽しいカンツオーネを楽しめるレストランでの開催であった。大画面テレビには、美しいイタリアの海岸の景色がながれ、イタリアンメロディのピアノ演奏が添えられた後、カクチーナ支配人のカンツオーネを拝聴する時間となった。

その本格的な歌声は、美しく、しばし聞き惚れ、会場には、カンツオーネが響き渡り、その迫力ある歌声は、さすがに素晴らしかった。あちこちから「ブラボー」・「ブラボー」・の声の掛け、盛大な拍手を添えて大盛り上がりであった。さらに、女性のトランペッターによる美しいメロディがイタリアンムードをさらに盛り上げる絶好の演奏となり、聞いたことがあり、なじみのある演目で参加者も、現地のイタリアレストランで楽しんでいるようになり、美味しい料理にぴったりのワイン、ビールなどを飲みながら、聞き入るカンツオーネによって、ゆったりとおしゃべり、料理を楽しむ心地よい和やかな笑い声に満ちた雰囲気となった。

今回、第二段のゲームが用意されていた。上野ワイズ、柏原ワイズの発案で「ジャンケン大会」をであった。全員参加でジャンケンをして、勝ち残った人に賞金を差し上げるという懐かし



も楽しいゲームであった。結構、全員が夢中となり、大きな掛け声でジャンケンゲームを楽しんだ。楽しい雰囲気になり、笑い声も交え予想以上の盛り上がりであった。

その後、YMCA報告、ニコニコ献金報告があり、新会長の開会挨拶、点鐘で無事に終了した。今回、拝聴したカンツオーネは、素晴らしい歌声で迫力満点であった。



参加者もその本格的な会場に響きわたる歌声に聞き入る姿が印象的であった。

カクチーナさま・・・有難うございました。

福原吉孝

“カクチーナ”での納涼例会、何かしら楽しかった。

多くのお客様とご一緒できたからか？

本場イタリアのカンツオーネを生で聴けたからか？
ワインがおいしかったからか？
皆で自己紹介を兼ねておしゃべりできたからか？

それらだけでは説明できない芦屋クラブの楽しさは何なんだろうか？改めて考えさせた例会でした。

田辺征一



カクチーナ、納涼例会楽しかった！

先方のウリは3つ。カンツオーネ Live、イタリアン料理、美しく流れる映像。音楽に弱く、グルメでもなく、映像馴染も少ない、感性に劣る私ですが、この3つのウリは素晴らしい。個人的にもタマに利用していますが、クラブ例会特有の楽しみをまた期待していま～す。

島田 恒



阪神電車「香櫨園駅」からすぐの

Ca Cucina che incantò(カ クチーナ ケ インカント)にて納涼例会を実施しました。他ワイズメンズクラブからの参加やご友人が集まり、21名で楽しいひと時を過ごしました。宴の会場となったのは「カクチーナケインカント」というお店で、シェフ特製のイタリアンが振る舞われ、美味しいお食事とともに会話を楽しみました。また、店主である角地正範さんはテノール歌手であり、音楽スタッフのピアノやトランペットの生演奏とともに「カンツォーネ」(イタリアの民衆に広く愛唱されている歌謡の総称)を披露してくださりました。『オーソレミーオ(私の太陽)』や『帰れソレントへ』を情熱的に歌ってくださり、店内の映像も相まって、まるでイタリアにいるかのような空気に包まれました。



大野勉ワイズと店主によるデュエットにて「サンタ・ルチア」の披露もあり、大変盛り上がりしました。また会の途中では福原ワイズの進行により「じゃんけん大会」が開催され、白熱した勝負

もありつつ、笑顔溢れる会となりました。芦屋ワイズの主題である「クラブを愛し楽しみ仕えあう」「楽しくなければワイズじゃない」が体现された例会だったと感じました。私も芦屋ワイズメンズクラブの担当主事として支え合い楽しんでいきたいと改めて感じた例会でありました。これで暑い夏を乗り切れるような気がします。

担当主事 井島裕介

夏、カンツォーネのタベ

8月の終わりとはいえまだまだ猛暑のタベ、芦屋ワイズ、ゲスト、ビジターの皆さま。総勢21名の方々が集まりました。美味しいイタリアンをいただきながら、以前にたびたび旅行した南イタリアのアマルフィーからボジターノの映像が流れる中、オーナーの方のカンツォーネが響きわたりました。



なぜか、私の大好きな曲「アルディラ」を唄っていただきました。その後、シチリア島のパレルモが舞台のゴッドファーザーの主題歌「愛の歌」を哀愁のある音色のトランペットの演奏で、会場は、拍手喝さい、熱気に包まれました。

映画ゴッドファーザーの有名なパレルモにあるマッシーモ劇場の階段のシーンが思い出され、数年前に訪れた、古い町がよみがえりました。暑い夏も吹っ飛んでしまう、楽しいイタリアンナイトでした。

濱瀬 真知子

貸し切りだからこそ♪

この例会の打ち合わせだけのためではありませんが、1週間に3度訪れたのは記録です。その度に新鮮な雰囲気味わえるのも魅力的なレストラン！貸し切りならばこそその素敵なテーブル配置を準備されたオーナーとマダムに感謝です。ジャンケンゲームも盛り上がった真夏の夜の一時でした！

柏原佳子

第31回 Asia Pacific Area Convention in 熊本

柏原佳子

大会プリテン1号より (8月1日発行)

日本(東日本区)90名(西日本区)319名 南東アジア区・アフリカ区・ヨーロッパ地域・インド地域・韓国地域・ラテンアメリカ地域・USA地域合計544名、AYC39名が集いました。前日にはRBMゴルフ大会 in 熊本が開催され国際議会をホストし開催されました。

大会プリテン2号より (8月2日発行)

開会式は、エリア旗や各区のバナーセレモニーで華々しくオープンいたしました。熊本文化ホールにて伝統の舞と太鼓の響きに迎えられ、日本だと言うことを一瞬忘れました。晩餐会はホテル日航熊本の会場でのテーブルを囲み芦屋クラブからは2名でしたが、熊本東クラブのメンバーと楽しく歓談、鎌倉クラブ、熊本みなみの皆さまと懐かしく写真を取り合っの交流です。

サプライズゲストのくまもんの飛び入りで開場は拍手と歓声に包まれました。

☆歴代理事と共にホテル日航熊本のロビーで楽しい一時を持ちました。

第38代日本区理事森田恵三ご夫妻、第5代吉本貞一郎・第12代佐藤典子西日本区理事、皆様お元気です。



大会プリテン3号より (8月3日発行)

2日目は、5つのエクスカッションが用意されていましたが、涼しい開場で設定されたJAZZやハワイアンを選びました。同じ考えの方もおられて結構多くのメンバーとまたまた楽しい交流を持ちました



ロールバックマリアの啓発プログラム



晩餐会では、「おてもやん」の盆踊りの輪に入り最後まできちんと踊れなかったのは少し残念ではありますが、やはり参加すれば楽しいものです。鎌倉クラブと友好を温めました。

今回は、ゆっくり何もしない旅行を楽しみたいのが目的、美味しいものを戴き、会場では多くのお知り合いと再会を喜び、何もしない贅沢な時間を堪能しました。アメリカから甥ファミリーが来日し、食事会やお出かけが多く、少し疲れ気味の暑い夏は克服出来そうです。素晴らしい企画と運営に携われた九州部の皆さまに感謝です。

『 聖句 読み説き 』

「疲れた者、重荷を負う者は、だれでもわたしのもとに来なさい。休ませてあげよう。わたしは柔和で謙遜な者だから、わたしの軛を負い、わたしに学びなさい。そうすれば、あなたがたは安らぎを得られる。わたしの軛は負いやすく、わたしの荷は軽いからである」

今月の聖書 マタイによる福音書11章、特に28節はあまりにも有名な言葉です。これ迄私達は「全て重荷を負って苦勞する者はイエスのもとに来れば、休ませ、安息、憩い、休息を与えよう」と解釈してきました。しかし、聖書の原典をよく読めば、それだけではないより強いもう一つの意味を読み取ることが大切なのだとと言えます。それはこの「休ませる」と訳した言葉にあります。ギリシャ語聖書原典に使われているこの言葉は「アナパウオ」です。この言葉は「休ませる」「休息させる」もありますが、本来は「力づける」「立ち上がらせる」と言う意味が強くあります。

宗教改革者ルターは、この箇所を「エアクビケン」つまり「元気づける」と訳しています。しかも使徒言行録26章の23節で主イエスの復活についての聖書の記録にも、この言葉「アナパウオ」が「立ち上がる」の意味で使われています。つまり今日聖書箇所には人々に休息ではなくもう一度立ち上がり、力強く生きていく事を促すもの、眠りではなく目覚めさせる事、私達が普通に考えるより以上の厳しい生き方、言うなれば読む者を駆り立ててやまないような、現実を変革する原動力を与えるもの、そこで終わるのではなく、始まりなのです。(その事を考えてみる今日でありたい者です。)

権 甲植

8月第2例会議事録

日時: 8月27日(水) 18:30~20:30

場所: 芦屋市民センター204号室 (敬称略)

参加者: 田辺会長・上野・柏原・桑野・島田・濱瀬・福原(各ワイズ)、井島担当主事

☆ブリテン編集会議: 18:30~18:40

議事・報告

第1例会予定 基本: ホテル竹園芦屋 19:00~21:00

10月16日(木) 移動例会: 朝日新聞社見学

担当: 福原ワイズ 詳細は9月第2例会

11月19日(水) 浅野純一ワイズ(西宮クラブ)講演

12月23日(火) クリスマス祝会 18:00~21:00

「高岡さわこG講演・カントリー」

今後の予定

・六甲部部会 11月15日(土) クラウンパレス神戸

講演: 13:30~ EMC シンポジウム

16:30~ 六甲部部会

懇親会: 16:30~18:30

・チャリティーラン 11月23日(日) 神戸しあわせの村

支援金増額・出店ブースの件 承認

仮装 walking は相談事項とする

その他

・会計報告 ...承認

・西日本区費、六甲部費...会計より支払い済み 承認

・十勝じゃがいもファンド...例年通り西宮クラブと合同

・余島感謝礼拝...芦屋クラブからの参加希望者は無し

・YMCA 会員の件

会則第4条第2項A)を改定する(下線部を追加)

第4条(会員) 第2項 このクラブの会員の種類は次の通りである。

A) 正会員: 20才以上の成人で、このクラブの目的に賛同し、このクラブで入会式をすませた者でYMCA会員であるもの。

・JCCNCと神戸 YMCA ユースとの交流事業(7/26 市民福祉スポーツセンター、バスケットボール試合)への支援依頼、各クラブ15,000円...承認。ただし、事後報告の為、今後YMCAの改善を希望する。

・きらり輝くアート展...福原CS主査の働きかけで第1回検討会が8/30日に開催された。芦屋クラブから、田辺会長・上野事業委員・柏原書記が出席

YMCA 報告...第2例会議事を受けて確認された

文責 書記 柏原佳子

YMCA ニュース

■日米親善バスケットボールプログラム 2025 のご報告

2025年7月26日(日)にワイズメンズクラブ国際協会西日本



区六甲部の各クラブからのご協力をいただき、「日米親善バスケットボールプログラム 2025」を実施しました。このプログラムは1995年阪神淡路大震災をきっかけに神戸 YMCA、

被災者支援でご縁のある北カリフォルニア日本文化コミュニティセンター(JCCNC)との交流プログラムで、30年間継続して実施をしています。今回は13名のユース(日系アメリカ人)が来日し、日本のユース15名と親善ゲームを楽しんだり、車いすバスケットボールの体験を実施したり、様々なプログラムで交流しました。日本のユースは小学生時代に神戸 YMCA ユースバスケットボールプログラムで活動していた中高生です。双方のユースの国際交流および平和理解の場になりました。また、神戸 YMCA ユースバスケットボールメンバーOBOGにとっては、久しぶりに再会し、YMCAと再びつながりを持つ大切な時間となりました。ワイズメンズクラブの皆さまにはご協力・ご支援いただいたこと、この場を借りて感謝申し上げます。

担当主事 井島 裕介



編集後記: 連日の猛暑と書き始めて、では去年は? 一昨年? とブリテンを遡ると2023年の9月号「猛暑・熱中症、耳にたこが出来る毎日です」、2024年10月号「やっと秋らしくなりました...」。TVで「これからの日本は5月~10月が夏、後の6ヶ月が秋・冬・春を分けあう」なんて言っていました。いよいよ亜熱帯地域になりそうです。ご自愛下さい。 桑野友子